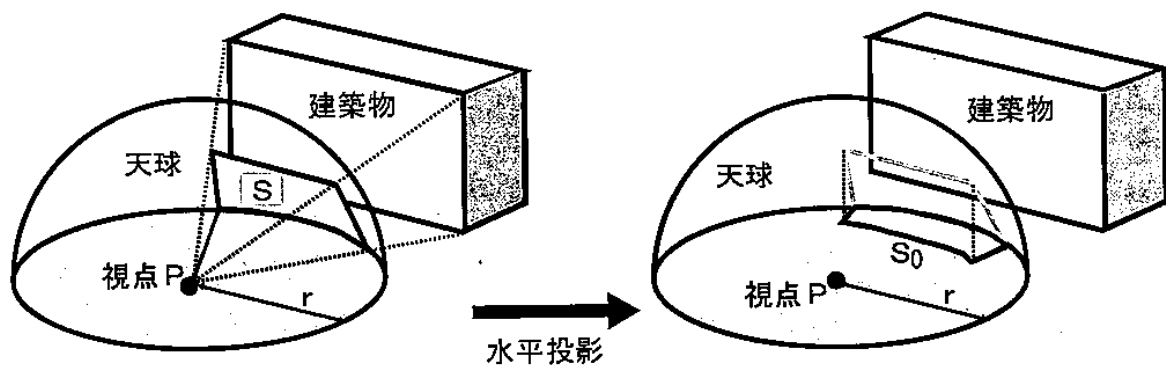


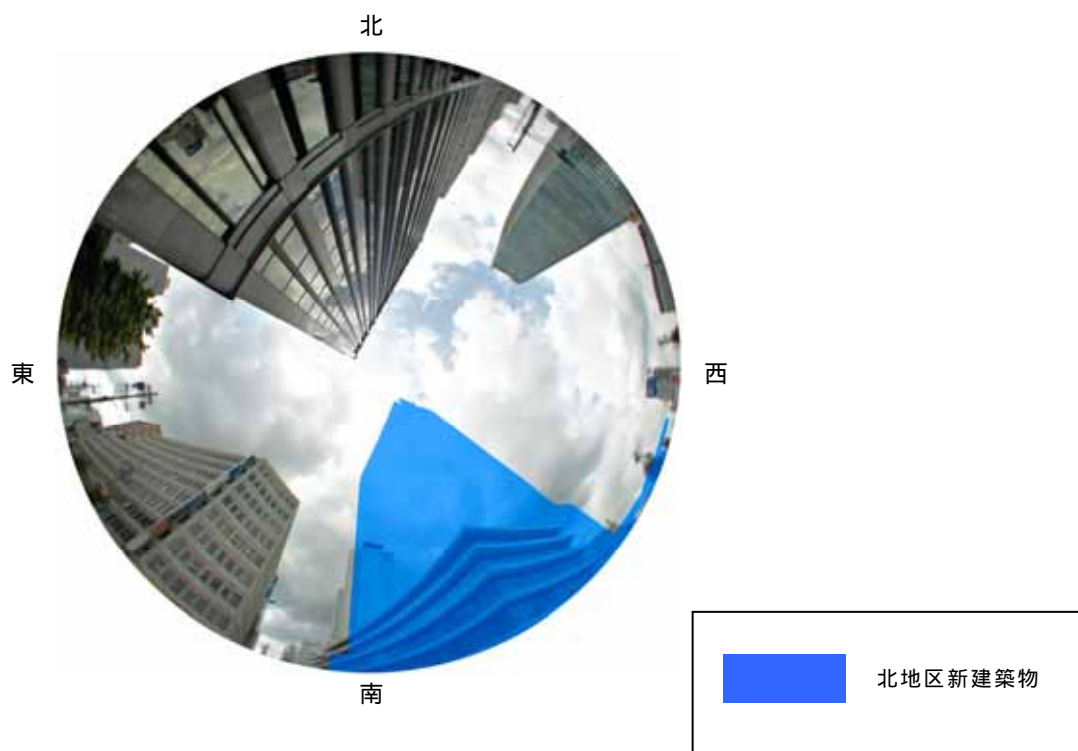
形態率は、視野の中で建築物が占める割合を、壁面の立体角の割合で示すものであり、建築物の水平面立体角投射率で表される。魚眼レンズ（正射影）で天空写真を撮影したときの写真内に占める面積比としても表される。

出典)「圧迫感の計測に関する研究・1」(日本建築学会論文報告書 261 号, 昭和 52 年)



$$RS = (S_0 / \pi r^2) \times 100$$

形態率 RS (%) は、地上の視点 P を中心として想定される天球の水平投影面積 ( $\pi r^2$ ) に占める建築物を天球に投影した投影面 (S) の水平投影面積 ( $S_0$ ) の割合



天空図（地点 A：中央郵便局北交差点）



天空図（地点 B：中央郵便局交差点）